



いい顔いい声いい心

2026.7.17（金）VOL.7 文責：校長 野田 浩司

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/irabayashi-e/>



1学期終了！夏休みへ！！

1学期が無事に終了しました。様々な学習や行事を通して、子供たちの成長や頑張りをたくさん感じることができました。保護者の皆様や地域の皆様の温かい応援と支えのおかげです。ありがとうございました。

この1学期、子どもたちは学校生活の中で本当にたくさんの成長を見せてくれました。特に印象的だったのが、四月から全校で取り組んできた「ハッピーあいさつプロジェクト」です。相手を幸せな気持ちにするための挨拶を頑張る子どもたちの姿が、校内のあちこちで見られました。さらに、運営委員会が中心となって進めた「めざせ！あいさつスキル王」の取り組みも大いに盛り上がり、子どもたちは「①元気に笑顔で」「②相手の目を見て」「③相手より先に」「④相手の名前を呼んで」「⑤あいさつの後に一言付け加えて」という五つのポイントを意識しながら、楽しんであいさつの「技」を伸ばしてきました。昨日行われた民生委員との話し合いの場でも、「子供たちのあいさつがとても良くなりましたね」と、嬉しい話題が挙がりました。学校での取組が、地域の方々に見守られ、認められることで、子供たちの大きな自信へと繋がっています。深く感謝しております。

さて、明日からは、45日間に及ぶ長い夏休みが始まります。学校という時間割のある枠組みから離れ、子どもたちの学びと活躍の舞台は「家庭」や「地域」へと移ります。私は常々、子どもたちに「学校での学びは『練習』であり、本番は『学校を離れたとき（家庭や地域にいるとき）』である」と伝えていきます。この夏休みこそが、まさにその「本番」の舞台です。

この長いお休みを前に、子どもたちには終業式で二つの約束をしました。

一つ目は「挑戦する夏休み」にすることです。時間割のない夏休みだからこそ、自分で時間の使い方を決め、普段できないことや新しい分野に勇気を持ってチャレンジしてほしいと願っています。

二つ目は「命を守る夏休み」にすることです。事故や事件に遭わないよう周りに気を配ること、手洗い・うがいや熱中症対策（帽子や水分補給）による体調管理、そしてスマートフォンやSNSの使い方をめぐるトラブルから身を守ること。自分も相手も大切にすることを徹底し、かけがえのない命をしっかりと守り抜いてほしいと思います。

9月1日、心身ともに健やかに、輝く笑顔で登校してくる子どもたちに会えることを、教職員一同、楽しみにしております。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

